SASE で実現する ゼロトラストでセキュアな 次世代テレワーク環境

つながるだけじゃない!

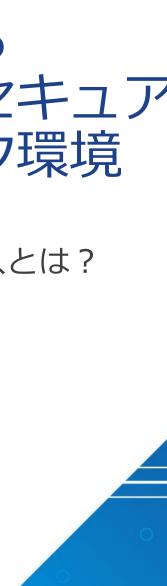
次世代型のリモートアクセスとは?

笠掛 利彰

ヴイエムウェア株式会社

ネットワーク&セキュリティ技術本部

シニア スペシャリストエンジニア

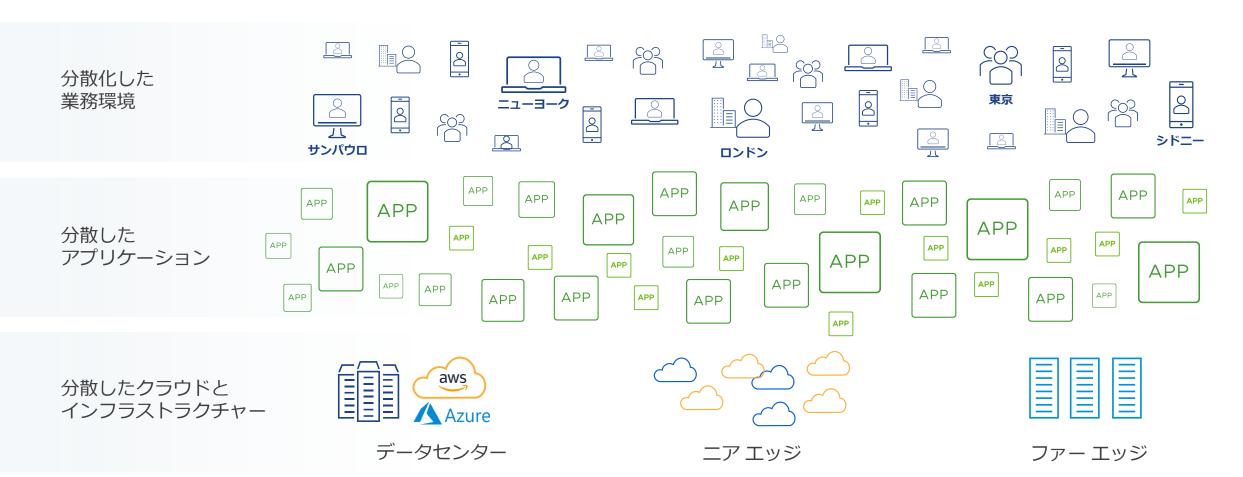




## 免責事項

- このセッションには、現在開発中の製品/サービスの機能が含まれている場合があります。
- 新しいテクノロジーに関するこのセッションおよび概要は、VMware が市販の製品/サービスにこれらの機能を搭載することを約束するものではありません。
- 機能は変更される場合があるため、いかなる種類の契約書、受注書、 または販売契約書に記述してはなりません。
- 技術的な問題および市場の需要により、最終的に出荷される製品/サービスでは 機能が変わる場合があります。
- ここで検討されているまたは提示されている新しいテクノロジーまたは機能の価格および パッケージは、決定されたものではありません。

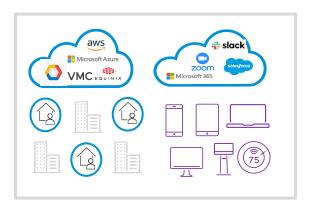
## 企業システムの分散化が進む世界



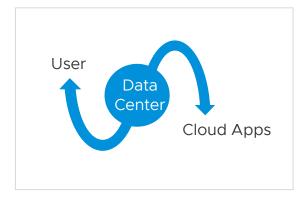
時間とともに複雑化する多様なマルチクラウド環境



### 分散した業務環境へのネットワーク・セキュリティ懸念









#### アタックサーフェイスの 拡大

インターネット・アプリ 堅牢性、耐障害性、可用性 ケーション、BYoD、テレワ に優れたデザインが必要と ークによる侵害へのエント されるが、スケールの限界 リーポイントの増加 にぶつかる

オンプレセキュリティ機器 のスケーラビリティ

劣悪なユーザー体感

セキュリティを強化するためにデータセンター経由でトラフィックをルーティングする事によるユーザー体感の低下

俊敏性の欠如

脅威の変化への対応の遅れ

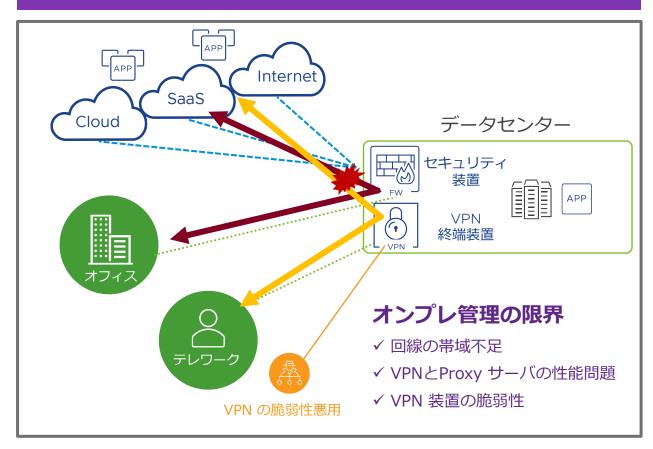
**m**ware<sup>®</sup>

©2022 VMware, Inc.

### システムのクラウド化に伴う課題

オンプレミス管理の限界と、多様化した働き方への追従の限界

#### 従来ネットワーク設計の課題



#### クラウド利用に未対応なネットワーク構成

- DC 経由のバックホール接続が必要
- 企業 WAN 閉域網や DC での回線帯域不足

#### データセンターにおける各種装置スケール

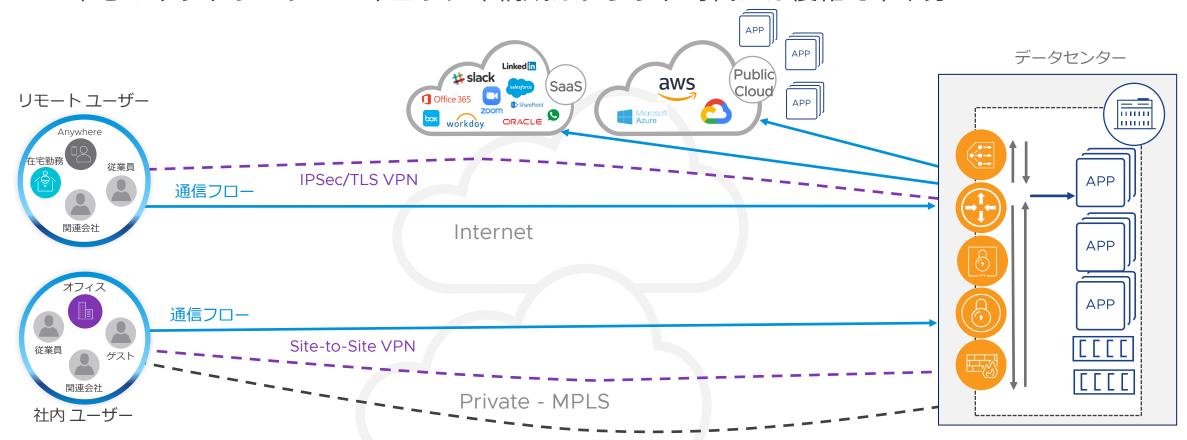
- Proxy/セキュリティ装置の性能不足
- VPN 装置の性能・拡張性の欠如

#### オンプレ環境のセキュリティ対策

- オンプレ VPN 装置の脆弱性による脅威
- 多様なデバイスの管理・運用の継続

# 従来のアプローチ:データセンターへのバックホール接続

DC 中心のネットワーク・セキュリティ構成はクラウド時代には複雑で不十分

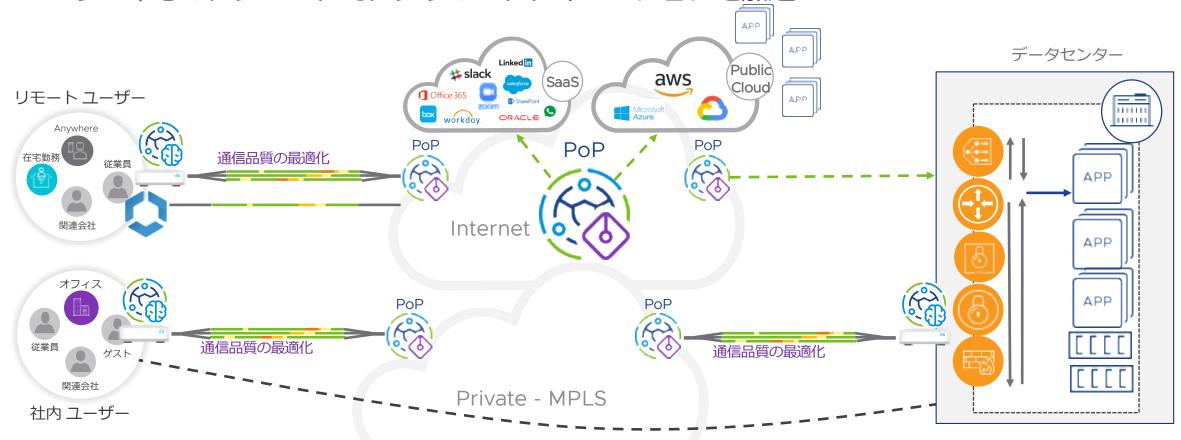


#### 高遅延 • 高オペレーションコスト • 複雑性 • 俊敏性の欠如



# マルチクラウドを実現する Secure Access Service Edge アーキテクチャ

ユーザー中心のアプローチでアプリのモダナイゼーションを加速

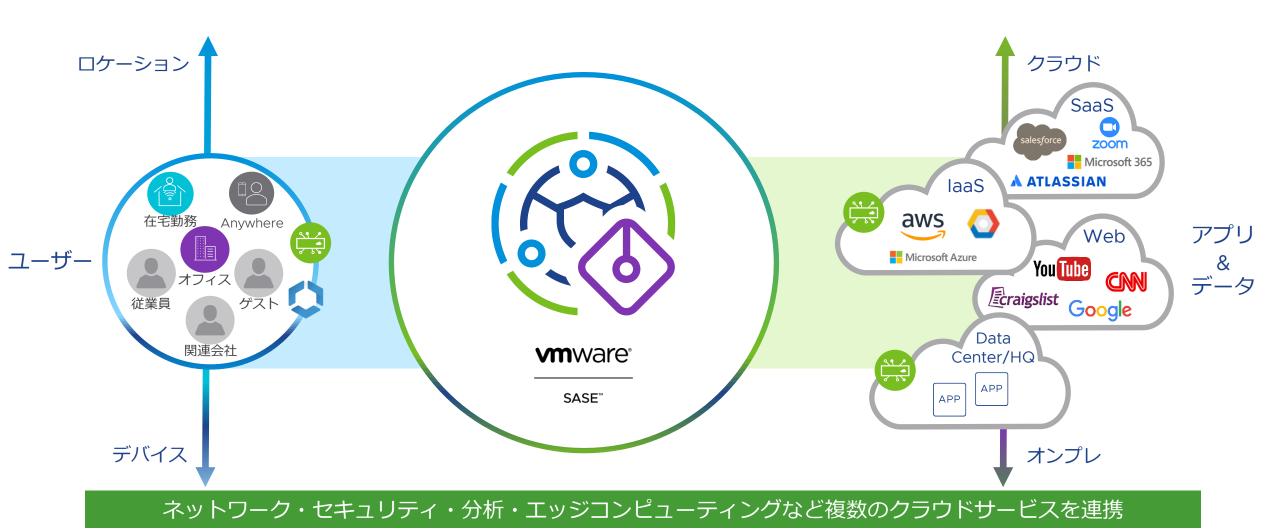


アプリパフォーマンスの改善 • Opex の低減 • クラウド対応なスケール <u>• 容易なオペレーション</u>



### **VMware SASE**

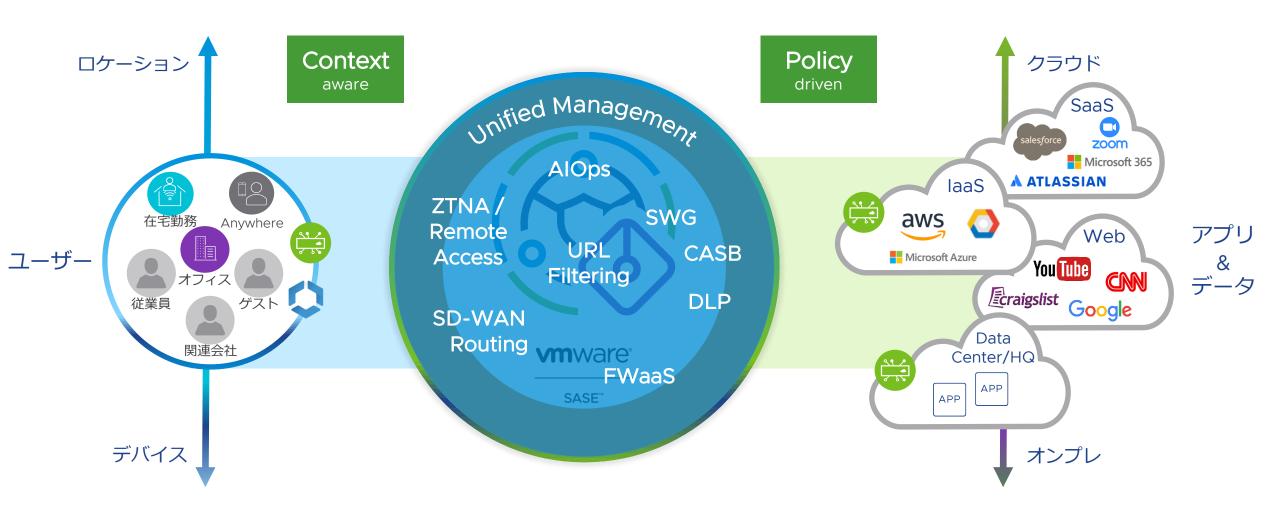
分散した業務環境におけるネットワークとセキュリティ要件に対応する統一的なアプローチ



**m**ware © ©2022 VMware, Inc.

### VMware SASE で包括的に提供される機能

分散した業務環境におけるネットワークとセキュリティ要件に対応

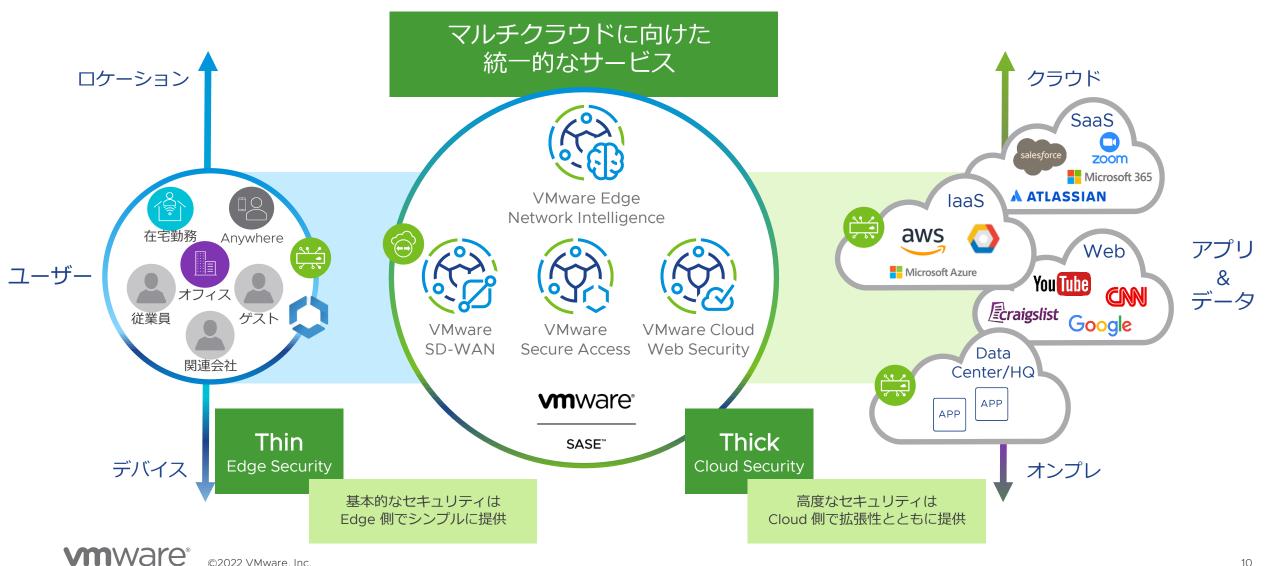




©2022 VMware, Inc.

### VMware SASE が管理と拡張性をサービスとして提供

Pay as you Grow モデルのネットワークとセキュリティ

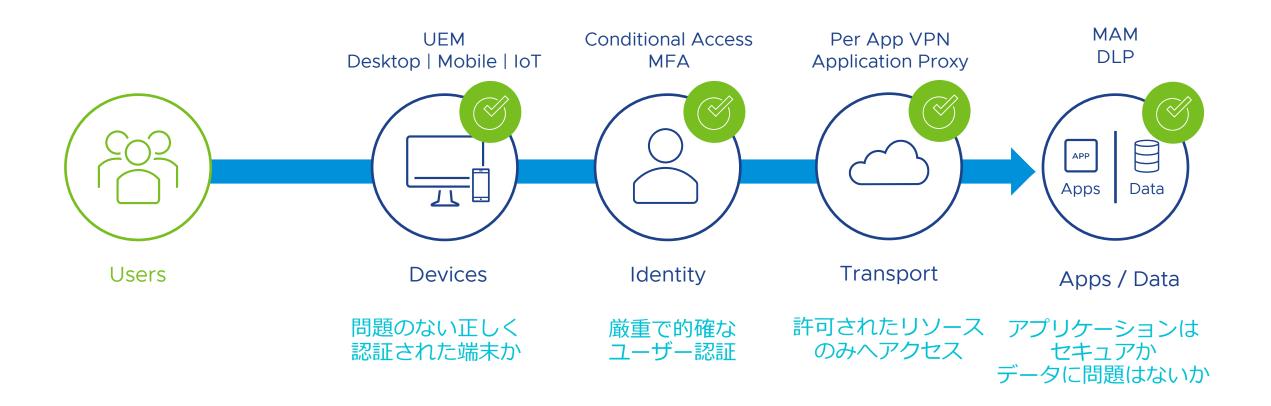


# クラウドで実現する ZTNA ソリューション

**VMware Secure Access** 



### なぜ Zero Trust Network Access が必要なのか





### テレワーク・モバイルユーザーのための VMware Secure Access

レガシー VPN vs. Zero Trust Network Access (ZTNA)

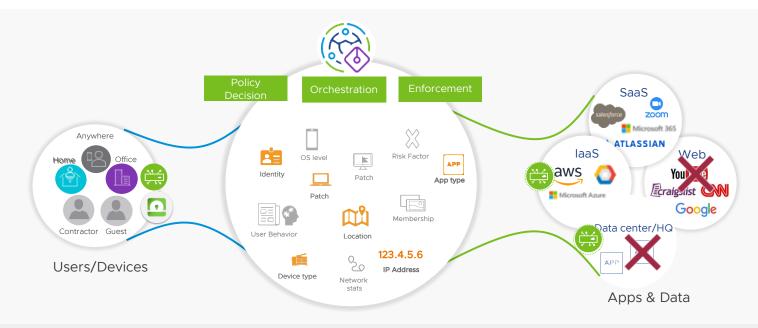


オンプレ DC で VPN 終端

ネットワーク単位でのアクセスポリシー適用

すべてのアプリへのアクセス

**vm**ware<sup>®</sup>



#### クラウド ネイティブ:

クラウドでの VPN 終端によりスケールとクラウドアプリの最適な体感を提供

#### ユーザー単位の制御:

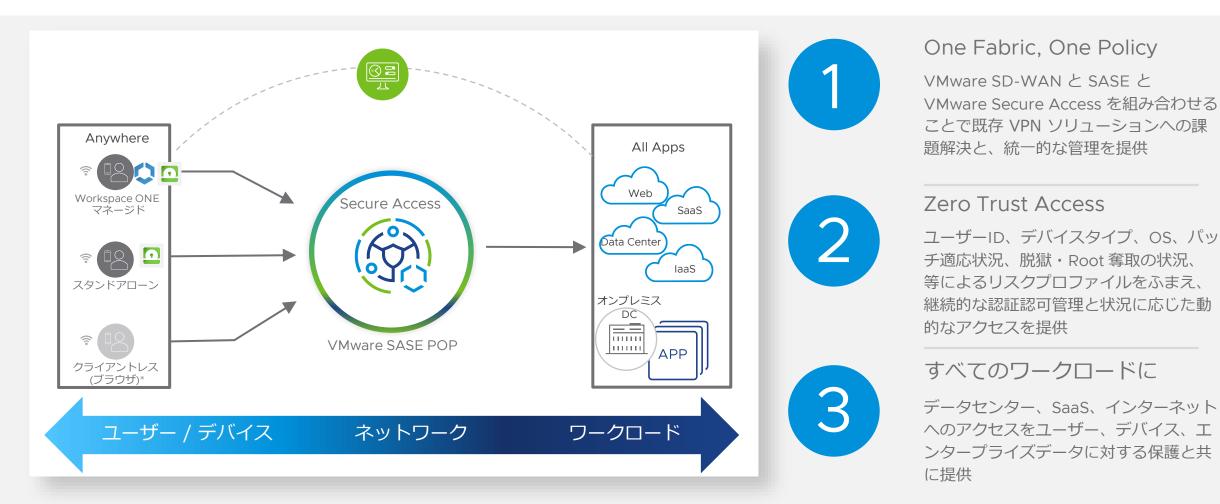
ユーザー情報、端末状態、ユーザーの振る舞いに基づくポリシーの適用

#### 詳細なアプリケーションアクセスポリシー:

ユーザーの要件に応じたアプリアクセスの提供

### VMware Secure Access

セキュリティコンテキストに応じた Zero Trust Network Access で統一的なリモートアクセスを提供



多量で様々な端末種別のデバイス展開に対しても VMware Workspace ONE® が容易で統一的な管理を実現



## デバイスコンプライアンスに基づくアクセス制御

VMware Workspace ONE® によるデバイス、ユーザ確認



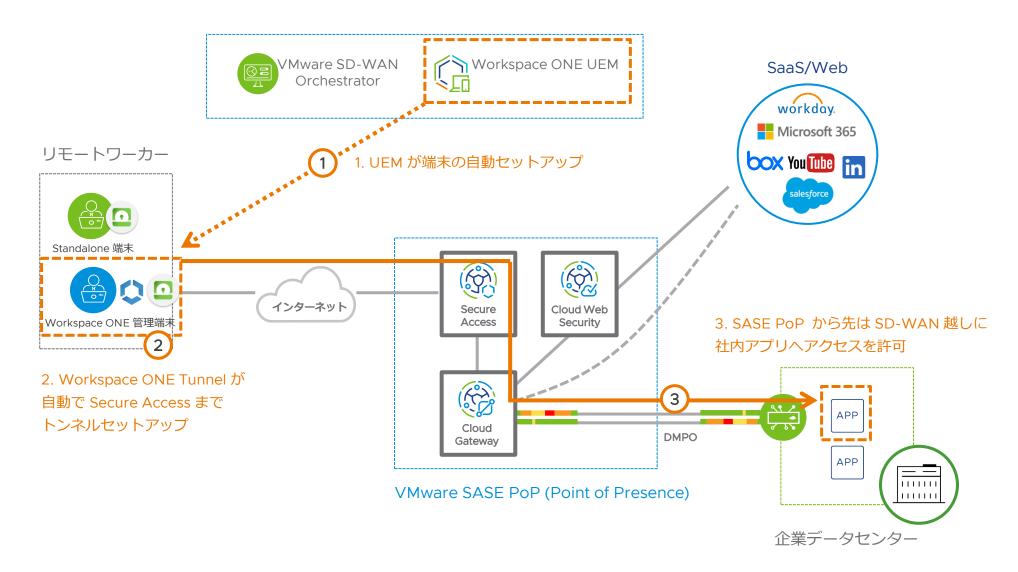
#### デバイスの多層チェックによるセキュアな接続を実現

- Workspace ONE で管理されたデバイス
- 認証されたユーザーのみ
- 指定アプリからのみ
- 指定 URL のみ
- デバイスコンプライアンス



**m**Ware on the control of the contro

# デモ: Secure Access による社内アプリへの接続



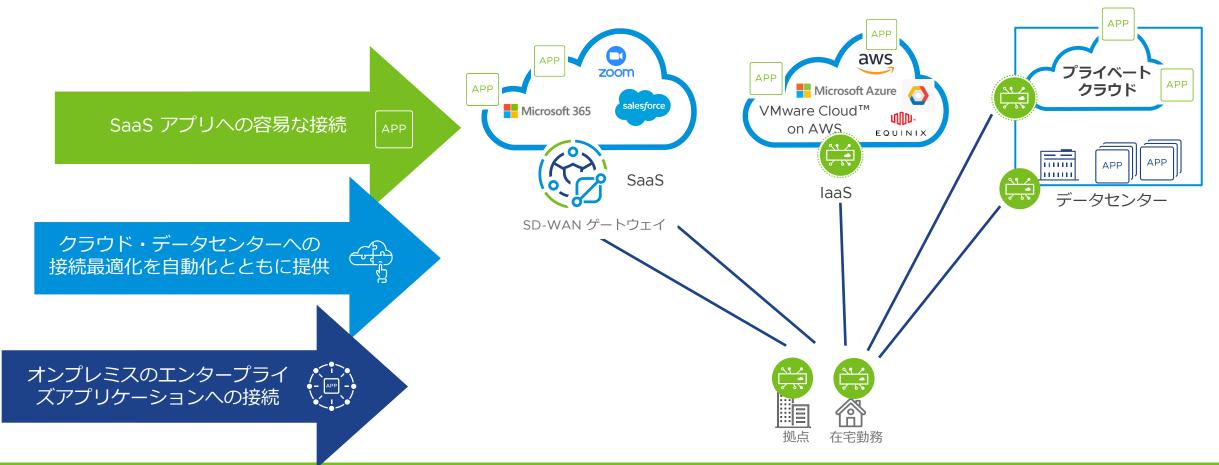
# 次世代テレワーク環境を提供する WAN ソリューション

**VMware SD-WAN** 



### **VMware SD-WAN**

エンタープライズの ハイブリッド/マルチクラウド戦略を最適なパフォーマンスと共にサポート



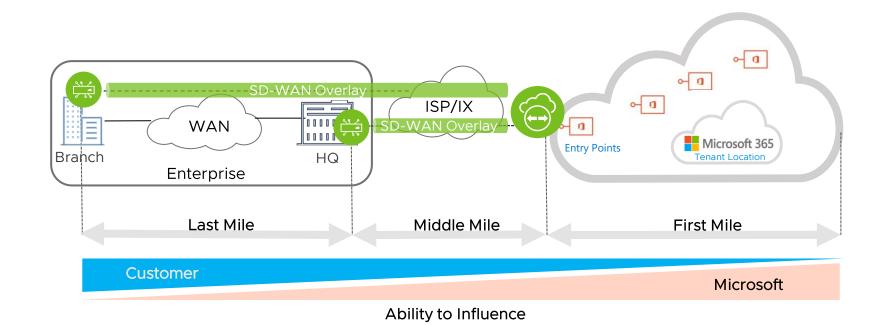
あらゆるクラウドへの最適なパフォーマンスでの接続を容易に制御



# なぜクラウドサービス接続に Network as a Service が必要なのか

ベストな SaaS アプリケーションパフォーマンスを得るためのボトルネック

- SaaS アプリ利用体感にとってアクセスネットワークは非常に重要
  - 例: Microsoft 社は First Mile の多くの最適化を実施している
- Last Mile, Middle Mile についてはユーザーの選択するアクセス方法に依存した接続クオリティとなる
  - 例:クラウドベンダー専用線ソリューション(高品質、高価) >> SD-WAN >> ブロードバンド接続(Best Effort、安価)





# Dynamic Multi-Path Optimization による回線品質補正

インターネット越しでもアプリケーションパフォーマンスを保障

#### 継続的にリンクをモニタリング

- インターネット回線品質の見える化
- 自動化と最適化を実現

#### 動的なパケット単位での制御

- セッション切断無しでサブセカンドの切り替り
- 一つのフローでも複数リンク帯域を統合し転送

#### オンデマンド品質改善

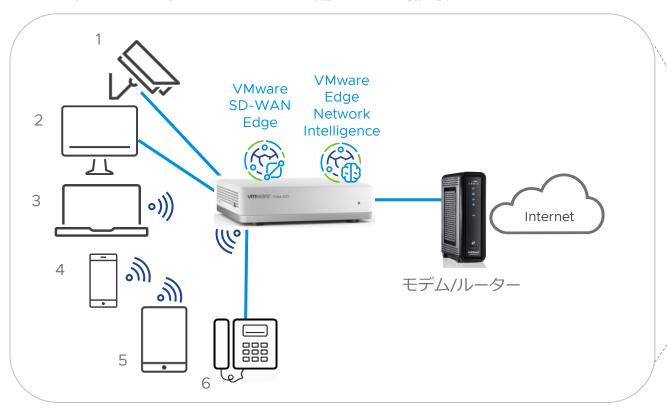
- 品質劣化を保護
- 1回線での利用可能な帯域を最大化



# 在宅業務環境への SD-WAN Edge 導入とユースケース

低価格デバイス&WFH ライセンス - ホームルーターの置き換え可能

- ✓ ゼロタッチ導入 & IT部門よりクラウドからの管理 が可能
- ✓ 自宅 WAN 回線をソフトウェアによりビジネスクオリティへ拡張
- ✓ 同時 6 デバイス接続/1 ビジネスユーザー、最大 1 Gbps をサポート<sup>(1)</sup>
- ✓ 私用・家族利用のデバイスも論理的に分離可能<sup>(2)</sup>



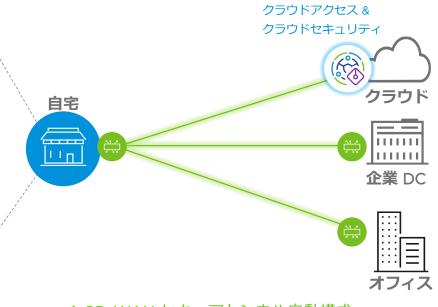
- 1) 同時 3 デバイス接続/1 ビジネスユーザー、スループット最大 350 Mbpsまでのサブスクリプションもございます。
- 2) 接続デバイス単位で企業ネットワークなどへのアクセス可否を制御可能です。

©2022 VMware, Inc.

**m**ware<sup>®</sup>

❖ ユーザーアプリ体感の可視化とトラシューアシスト

**企業ネットワーク** や クラウド へ セキュアで最適化された接続を提供!



- ❖ SD-WAN セキュアトンネル自動構成
- ❖ WAN 回線品質の最適化
- ❖ WAN 環境の見える化

## ビデオ会議における VMware SD-WAN の効果

2%パケットロスが発生している WAN リンク環境での検証





VMware SD-WAN なし



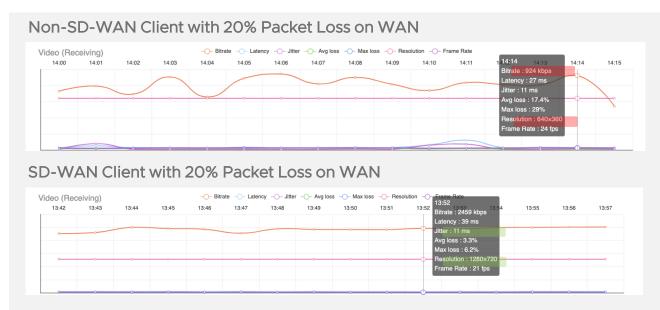


VMware SD-WAN あり

©2022 VMware, Inc.

# ビジネスクリティカルなアプリパフォーマンスを最適化

#### Zoom と Microsoft 365 の品質改善テスト結果



・ 定常的な回線モニタリング、動的なパス制御、品質 補正機能が用いられ、安定した接続を提供



- 360p HD video となる通信状況で、SD-WAN 適用 により 720p HD video クオリティを実現
- 最寄りの Gateway を経由し、最寄りの Zoom テナントヘアクセス
- アプリ名で通信を識別し、ワンクリックで Zoom の 要件を満たす通信制御が可能



#### 結果

VMware SD-WAN の使用で 10倍 高い平均 スループットを実現

# 6

#### 検証状況

Microsoft 365 を 1本の WAN リンク越し (ブラウンアウト状況) にタイの拠点からシンガポールの VMware SD-WAN ゲートウェイ経由で通信



# VMware SASE が実現する クラウド提供のセキュリティ

VMware Cloud Web Security &

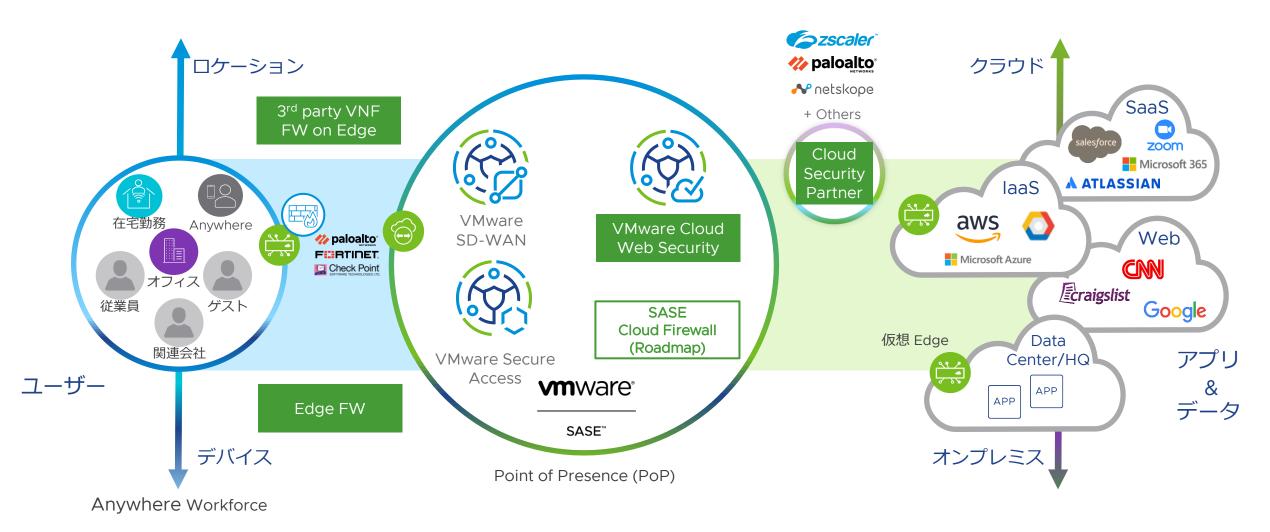
SASE Cloud Firewall &

Cloud Security Partner



### VMware SASE が提供する様々なセキュリティサービス

分散業務環境のための包括的なセキュリティとパフォーマンス

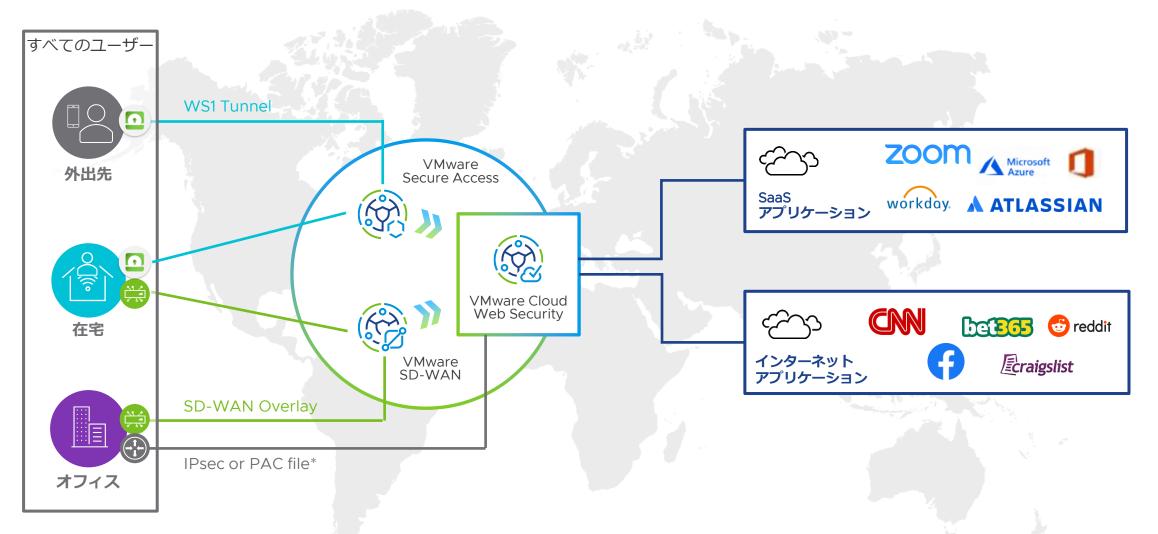


**m**ware<sup>®</sup>

©2022 VMware, Inc.

# あらゆる場所からのアクセスに適用可能な Cloud Web Security

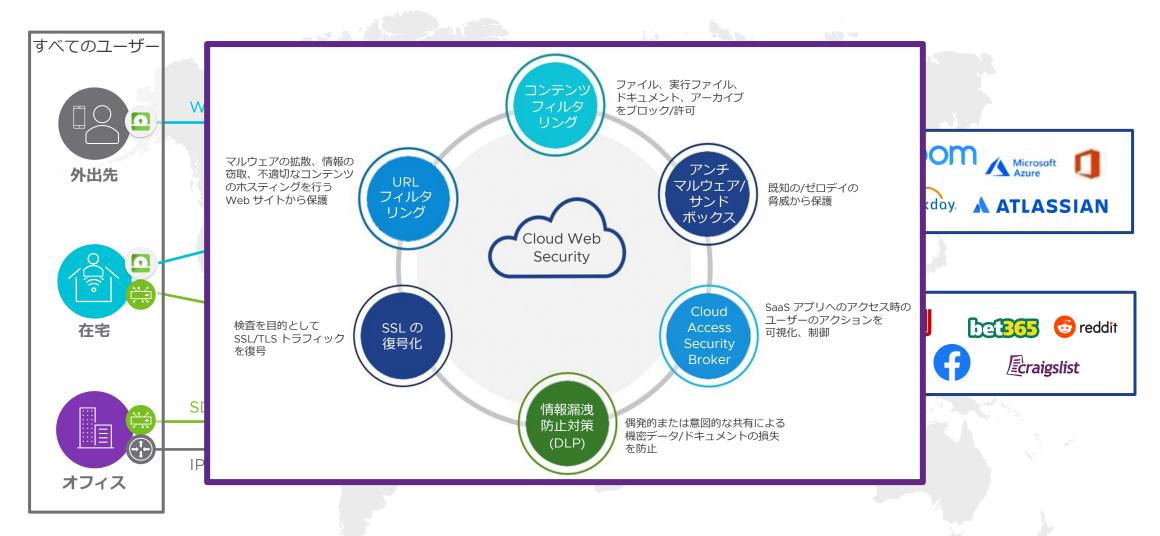
SaaS やインターネット・アプリケーションへのセキュリティ、可視性、制御、コンプライアンス





# あらゆる場所からのアクセスに適用可能な Cloud Web Security

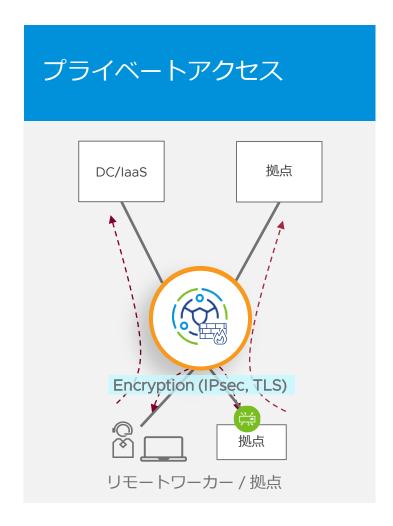
SaaS やインターネット・アプリケーションへのセキュリティ、可視性、制御、コンプライアンス





### SASE Cloud Firewall – 機能とユースケース

拠点とリモートユーザーのセキュリティをさらに拡張するクラウドサービス





#### 概要

- Next Gen Firewall (NGFW) をサービスとして提供
- VCO による一元管理
- 他 SASE サービスとの同時利用 (SD-WAN, SA, CWS)

#### セキュリティ サービス

- L4-L7 ファイアウォール
- アンチマルウェア • サンドボックス
- SSL/TLS 復号化

アプリID

IDS/IPS

- URL フィルタリング
- ・ユーザーID

#### 対象通信種別

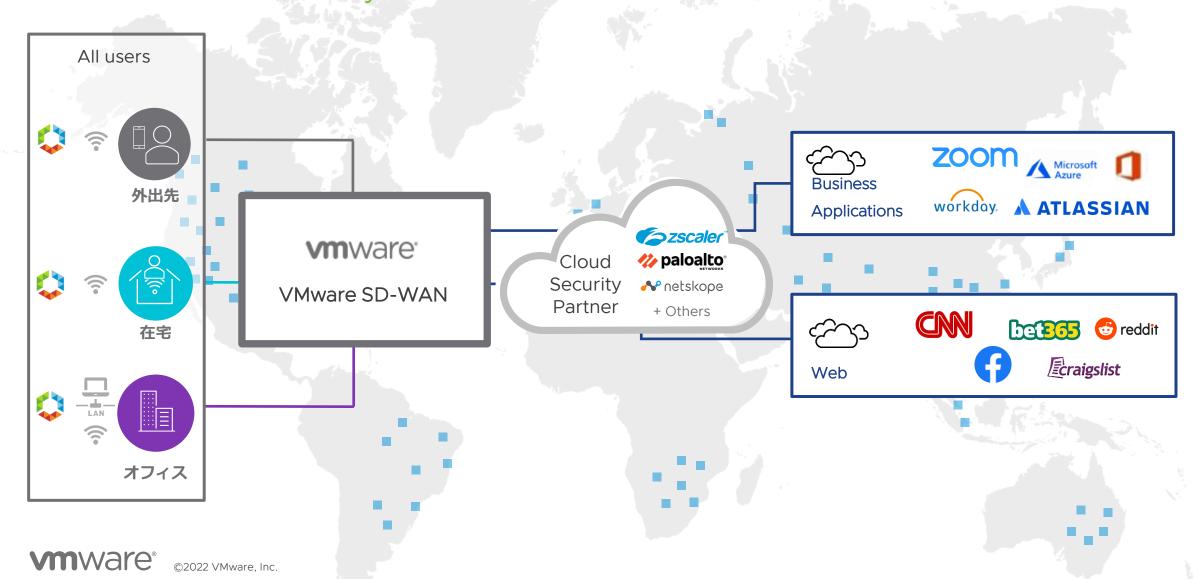
- 企業内部(プライベート)通信(拠点/DC/laaS)
- インターネット向け 標準ポート以外の Web 通信
- インターネット向け Web 以外の通信 (全ポート)



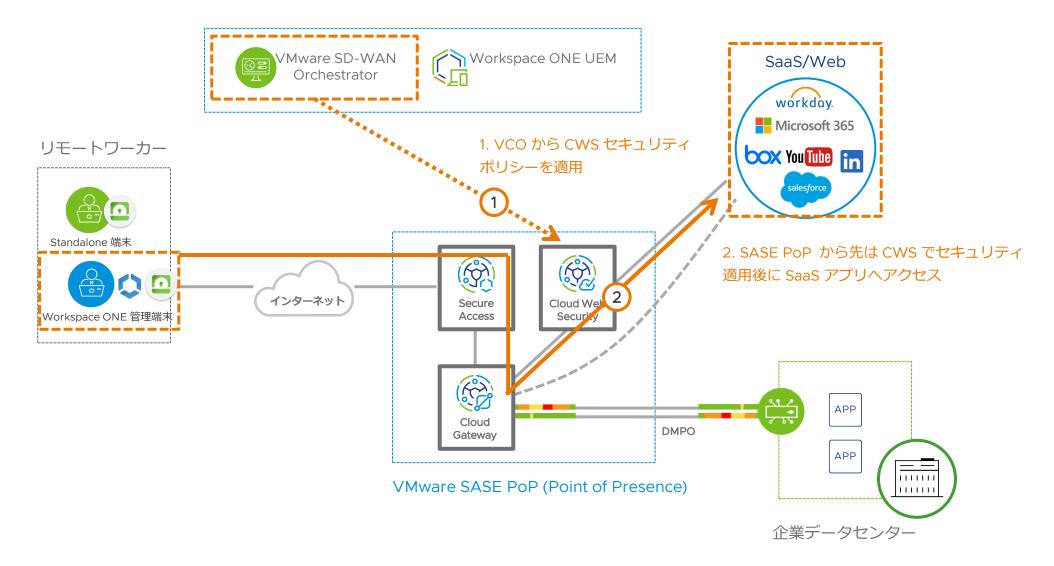
©2022 VMware, Inc.

### VMware SD-WAN + Cloud Security Partner 連携

SD-WAN と Cloud Security でユーザーとその通信をすべてのレイヤーで保護



# デモ: Secure Access 端末の Cloud Web Security による保護



# Anywhere Workspace ソリューション



多様な 従業員体験の管理



ワークスペースの 自動化



分散化された エッジの保護



#### **VMware Carbon Black**

クラウドネイティブ | エンドポイントの保護

#### **VMware Workspace ONE**

統合エンドポイント管理および 仮想アプリ/デスクトップの提供

#### **VMware SASE**

ゼロトラスト セキュリティと ネットワーク パフォーマンスの管理

IT、ネットワーク、セキュリティを網羅する統合テクノロジー



# まとめ: VMware SASE が選ばれるポイント

**m**ware

©2022 VMware, Inc.

シンプルに解決する、新時代のクラウドスケールで安全な業務環境を実現



を実現しビジネスの加速に貢献

# Thank You

